

コンテナ表面の放射線量（仙台塩釜港仙台港区高砂コンテナターミナル）

【 令和8年 3月 】

（単位：個， $\mu\text{Sv/h}$ ）

月日	サンプル数	最大値	最小値	大気中の放射線量	対応必要 コンテナ
3月2日（月曜日）	114	0.075	0.065	0.065	0
3月3日（火曜日）	125	0.072	0.065	0.064	0
3月4日（水曜日）	134	0.081	0.065	0.066	0
3月5日（木曜日）	127	0.075	0.064	0.065	0
3月6日（金曜日）	135	0.069	0.064	0.065	0
3月7日（土曜日）	29	0.067	0.065	0.067	0
3月9日（月曜日）	168	0.072	0.064	0.064	0
3月10日（火曜日）	166	0.078	0.064	0.064	0
3月11日（水曜日）	160	0.078	0.065	0.064	0
3月12日（木曜日）	164	0.070	0.064	0.065	0
3月13日（金曜日）	141	0.070	0.064	0.066	0
3月14日（土曜日）	34	0.069	0.065	0.065	0
3月16日（月曜日）	162	0.073	0.064	0.064	0
3月17日（火曜日）	149	0.074	0.065	0.066	0
3月18日（水曜日）	180	0.075	0.065	0.066	0
3月19日（木曜日）	171	0.071	0.065	0.065	0
3月21日（土曜日）	32	0.070	0.065	0.065	0
3月23日（月曜日）	202	0.078	0.064	0.065	0
3月24日（火曜日）	153	0.078	0.064	0.065	0
3月25日（水曜日）	152	0.072	0.065	0.066	0
3月26日（木曜日）	132	0.073	0.066	0.066	0
3月27日（金曜日）	128	0.070	0.065	0.066	0
3月28日（土曜日）	18	0.067	0.066	0.067	0
3月30日（月曜日）	134	0.097	0.064	0.064	0
3月31日（火曜日）	113	0.078	0.064	0.067	0
合計	2,976	-	-	-	0

※最大値及び最小値は、コンテナ表面のセシウム137以外の自然由来（ラジウム等）の放射性物質を  
 検出した場合にも測定値が高くなる場合があります。

測定値が下記基準値を超過した場合、エネルギー分析の結果が原発事故由来の放射性物質である  
 セシウム137以外の場合は、対応必要コンテナに計上しません。

除染基準値：バックグラウンド値（大気中の放射線量） $\times 3$ または $0.2\mu\text{Sv/h}$ +バックグラウンド値の  
 いずれか高い方の値

通報基準値： $5\mu\text{Sv/h}$